

私たち全私保連は 「こどもまんなか応援サポーター」宣言 をしました

この度、私たち全私保連は「こどもまんなか応援サポーター」宣言をしました。引き続き、保育運動「新しい時代は子どもから」を展開し、「こどもまんなか社会」の実現に取り組んでいきます。

「こどもまんなか応援サポーター」って？

「こどもまんなか応援サポーター」について、こども家庭庁のHPには、「すべてのこどもや若者たちが幸せに暮らせるように、常にこどもや若者の今とこれからにとって最もよいことは何かを考え、社会全体で支えていく」という「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、自分たちが考える「こどもまんなか」アクションを自ら実行すること、そして発信に取り組んでいただける個人、団体・企業、自治体などを、「こどもまんなか応援サポーター」と呼ぶとされています。

私たち全私保連は、長年さまざまな保育運動を展開し、「子どもを中心とした社会」をつくっていきこうと取り組んできました。これらの運動は、「こどもまんなか」の趣旨にほかなりません。現在展開している保育運動「新しい時代は子どもから～子どもの今が未来を創る～」を推進することで「こどもまんなか社会」の実現を願い、応援サポーターの宣言をしました。

私たちの「こどもまんなか」アクション

保育運動「新しい時代は子どもから」では、子どもにとって大切なことを7つのメッセージに託しています。

- 1 子どもの思いを受け止めましょう
- 2 子どもの「遊び」を守りましょう
- 3 子ども自身に乗り越える力を育てましょう
- 4 子どもの「自分でやりたい」を大切にしましょう
- 5 子ども同士の関わりが大切です
- 6 みんなで食べると美味しいんです
- 7 子どもは自然が大好きです

この7つのメッセージは、私たちが保育をしていく中で培ってきた「子どもにとって大切なこと」です。私たち大人には、子どもたちのためによりよい社会をつくっていく責任があります。そのためには、「子どもにとって何が必要なのか」を保育関係者だけではなく、多くの人に知っていただき、実践してもらうことです。そうすることで、すべての大人が子どもを支える「こどもまんなか社会」が実現するのではないのでしょうか。この7つのメッセージを広く伝えていくこと、これこそが私たちにとっての「こどもまんなか」アクションだと考えています。

あなたも「こどもまんなか応援サポーター」に！

こども家庭庁のHPには、
『「こどもまんなか」応援サポーターに参加するために、申請や届出などの手続きは必要ありません。こどもまんなかの趣旨に賛同し、今日からできる身近な『こどもまんなか』なアクションをSNSで『#こどもまんなかやってみた』をつけて発信いただくだけで、こどもまんなか応援サポーターとなります。』とあります。ぜひ皆さんも、7つのメッセージを広める活動をお願いします。そしてSNSで発信していきましょう。私たちのそれぞれの小さな活動が「こどもまんなか社会」をつくっていきます。

★発信の際は、
#こどもまんなかやってみた
#新しい時代は子どもから
を付けて発信をお願いいたします！

こども
まんなか